

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2016

4

平成28年4月1日

No. 6-29

4月から1年生

笹原幼稚園の卒園式が、3月18日（金）に笹原小学校体育館で行われ、13人の園児たちが、思い出いっぱいの園舎を巣立ちました。（卒園・卒業式は10・11ページをご覧ください。）

Contents（主な内容）

- 新・埴町議会議員の紹介 P 2～3
- 平成28年度当初予算 P 4～7
- 写真で見る「卒園・卒業式」 P 10～11



あおと ようぞう
青砥 與藏

(本町=1期目・無所属=)

人口減少に比例した予算と無駄のない支出。①議員定数の削減 ②農産物のブランド化 ③買い物弱者支援事業 ④次世代の負担軽減



こうえん ひかる
高縁 光

(湯岐=1期目・日本共産党=)

今日の日本の農業は、大変な時代を迎えています。本来ならば、人口流出の受け皿になるべき農村から人口が減っている。食糧自給率を高めなければならない。



こみね よしひさ
小峰 由久

(川上=2期目・無所属=)

公平公正を心がけ、前向きに政策を進めていきます。



すずき しげる
鈴木 茂

(山形=2期目・無所属=)

2期目となりますが、初心に立ち返り、地域のため、町のため、常に町民目線で全力で取り組む決意です。



すずき やすつぐ
鈴木 安次

(伊香=2期目・無所属=)

志在千里(志は遙か千里の彼方にある)。町民皆さまの幸せのために是々非々で頑張ります。



ふじた かずお
藤田 一男

(山形=5期目・無所属=)

町民目線の政治活動



よしだ ひろあき
吉田 広明

(東河内=1期目・無所属=)

将来を担う子どもたちへの育児・教育環境整備と、入所費用の少ない町営老人ホームの検討。公平・公正・効果的な財政運営のチェック。



おこなわ たけお
大縄 武夫

(栄町=4期目・無所属=)

町民の皆さまの負託に応え、町政発展のために頑張りたい。



こばやし たつふみ
小林 達信

(桜木町=5期目・無所属=)

今回の選挙でお世話になった町民の皆さまに御礼申し上げます。これからも、町民の皆さまの声を町政に届けます。



しもじゅう よしと
下重 義人

(上渋井=1期目・無所属=)

若い世代が活躍できる町づくりを目指します。待機高齢者をなくすよう、介護士の育成に努めます。



すずき たかのり
鈴木 孝則

(片貝=3期目・無所属=)

「今やるべきことをやる」が私のモットーです。信念を曲げず、判断を誤らず、町発展のために努力したいと思います。



ななみや ひろき
七宮 広樹

(上町=1期目・無所属=)

常に町民の皆さまの目線に立ち、耳を傾け、戦略的かつ先見性を持って次世代を担う若者のために、汗をかき誠心誠意働きます。



よしだ かつのり
吉田 克則

(東河内=2期目・無所属=)

皆さま一人一人の声を大切に、町の発展に努めて参ります。よろしくお願い申し上げます。



わりがい としかず
割貝 壽一

(板庭=4期目・無所属=)

町発展のために、尽くしたい。

埴町議会議員一般選挙結果

(得票順・敬称略)

- 当 七宮ひろき 723,000票
- 当 吉田かつのり 515,732票
- 当 下重よしと 456,000票
- 当 鈴木たかのり 445,528票
- 当 小林達信 416,000票
- 当 鈴木安次 413,418票
- 当 青砥與藏 393,000票
- 当 吉田ひろあき 377,267票
- 当 おこなわたけお 368,000票
- 当 ふじたかずお 357,000票
- 当 鈴木しげる 350,201票
- 当 こうえん光 305,000票
- 当 割貝としかず 301,000票
- 当 こみね由久 291,000票
- 次 鈴木ゆきえ 247,850票



投票率は79.94% (前回比▲3.66)

住民の代表として

新・埴町議会議員

14人が決定

定員14人に対し、15人が立候補した埴町議会議員一般選挙は、3月27日(日)、町内各所で投票が行われ、即日開票されました。開票の結果、現職9人、新人5人が当選しました。議会議員は、住民の声を町政に届ける皆さんの代表者です。当選者に対する当選証書付与式は、3月29日(火)に、埴農村労働福祉会館で行われ、埴町選挙管理委員会生方初男委員長から当選者に当選証書が交付されました。今後4年間、町議会議員として活動する皆さんを、抱負とともにご紹介します。

(五十音順で掲載いたします。敬称略)

主な新規事業

- 定住促進住宅整備事業 5,675万円
- こども園整備事業 4,564万円
- 多世代交流センター整備事業 2,908万円
- B & G プール上屋改修事業 1,200万円

5,675万円
4,564万円
2,908万円
1,200万円



多世代が交流し、さまざまな経験を

「総務費」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
総務管理費	6億8,249万円	△3億1,791万円	10.7%
徴税費	7,981万円	△205万円	1.3%
戸籍住民基本台帳費	3,269万円	△61万円	0.5%
選挙費	1,984万円	118万円	0.3%
監査委員費	697万円	14万円	0.1%
統計調査費	97万円	△336万円	—

「農林水産業費」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
林業費	7億6,594万円	4億902万円	12.0%
農業費	2億8,782万円	△2億8,825万円	4.5%
農業集落排水処理費	1億1,907万円	△189万円	1.9%
地籍調査費	2,704万円	△396万円	0.4%

「民生費」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
児童福祉費	3億5,145万円	7,952万円	5.5%
社会福祉費	3億4,981万円	2,520万円	5.5%
老人福祉費	2億4,231万円	1,974万円	3.8%
障がい者福祉費	2億2,377万円	813万円	3.5%

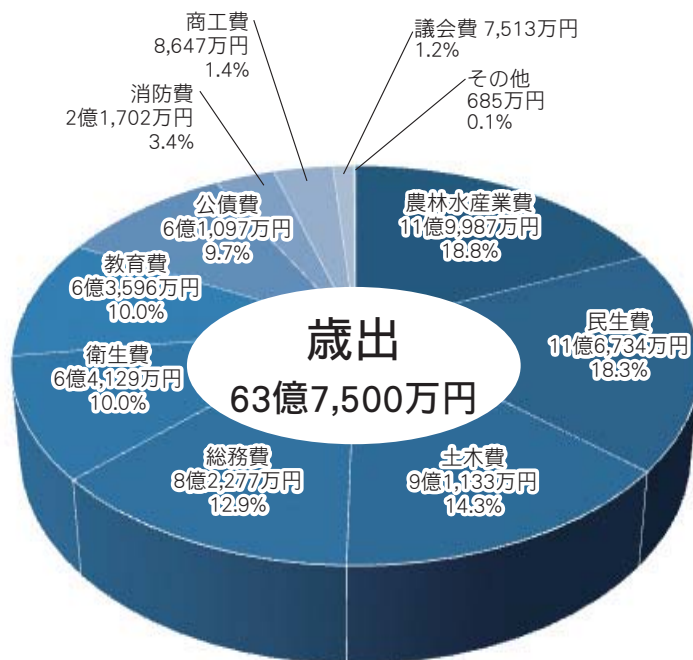
「教育費」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
保健体育費	1億5,469万円	△2,442万円	2.4%
小学校費	1億1,217万円	1,470万円	1.8%
幼稚園費	1億315万円	268万円	1.6%
社会教育費	1億255万円	150万円	1.6%
中学校費	8,420万円	△1億1,016万円	1.3%
教育総務費	7,920万円	△1,182万円	1.2%

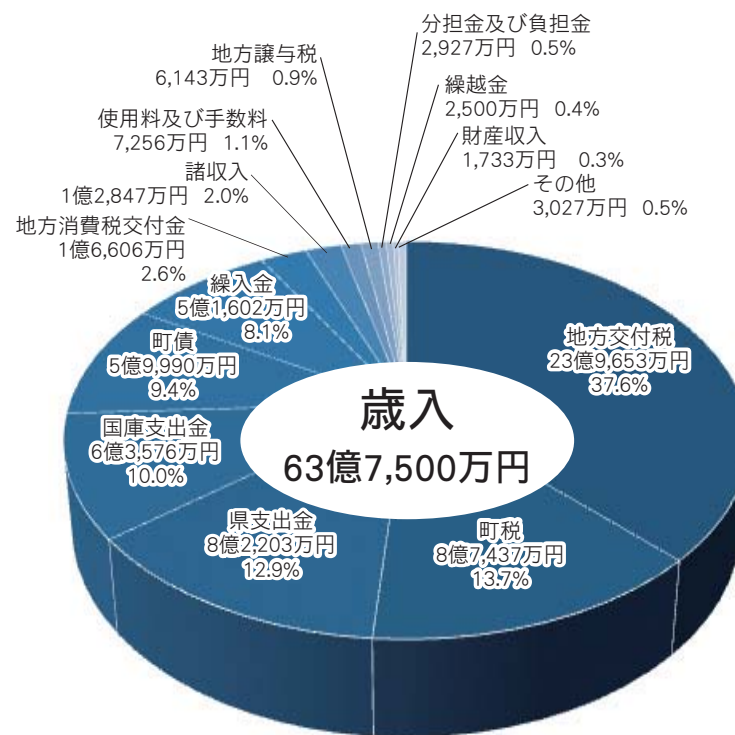
「衛生費」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
東白衛生組合負担金	3億5,414万円	△2,260万円	5.6%
保健衛生費	1億5,436万円	△5,261万円	2.5%
上水道・給水事業費	1億3,279万円	△1,426万円	2.0%

一般会計 歳出(支出)



一般会計 歳入(収入)



平成28年度の当初予算についてお知らせします。地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、効率的な行政運営に努め、魅力あるまちづくりのための予算を重点配分しました。埴町における平成28年度の予算規模は、一般会計で63億7,500万円、前年度比3.2%の減、特別会計で26億5,384万円、前年度比0.5%の増となりました。

3.2%の減
(一般会計・前年度比)

「町税」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
固定資産税	4億774万円	980万円	6.4%
町民税	3億7,451万円	3,800万円	5.9%
町たばこ税	4,959万円	△35万円	0.8%
軽自動車税	2,555万円	105万円	0.4%
入湯税	1,695万円	565万円	0.3%
鉱産税	3万円	—	—

「その他」の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
寄附金	1,300万円	1,290万円	0.2%
自動車取得税交付金	1,065万円	316万円	0.2%
配当割交付金	238万円	67万円	—
地方特例交付金	209万円	36万円	—
利子割交付金	94万円	△47万円	—
交通安全対策特別交付金	89万円	△9万円	—
株式等譲渡所得割交付金	32万円	△32万円	—

用語解説

【一般会計と特別会計】
地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、一般的な経費を処理する会計。特別会計は、特定の事業を行うために、歳入(収入)・歳出(支出)を一般会計と区分して経理するための会計。

【歳入】
地方交付税 地方自治体の財政力に依りて国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも必要最低限の生活ができるようにすることが目的。
町税 町民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など町が収納できる税金。
町債 町の借金。一時的に大きな支出が必要ときや、将来経費を負担することがふさわしい場合に決められた手続きで借りるお金。
国庫支出金 町が行う仕事に対し、国や県が出す補助金など。使い道はあらかじめ決められている。
地方消費税交付金 消費税のうち地方自治体に交付されるお金。
地方譲与税 国が国税として集めたお金を地方自治体に配分するもの。
緑入金 基金(預金)から繰り入れるお金。

【歳出】
民生費 主に高齢者、障がい者、子ども、ひとり親福祉などに使われるお金。
教育費 学校や公民館など教育施設の整備や運営に使われるお金。
総務費 選挙や税金の徴収、広報紙の発行など行政運営に使われるお金。
農林水産業費 農家の支援や用水路の整備など農業振興に使われるお金。
公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金。
衛生費 ごみ処理や母子保健、検診などに使われるお金。
土木費 橋や道路などの整備に使われるお金。
消防費 消防施設の整備や、消防組合の負担金。
議会費 町議会の運営などに使われるお金。
商工費 町内の工商业者などの支援に使われるお金。

【性質別歳出内訳】※7ページ参照

補助費等 各種の補助金や負担金として使われるお金。
人件費 職員の給料や議員の報酬として使われるお金。
物件費 消費的性質をもつ経費。賃金、旅費、交際費、需用費など。
公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金。
投資的経費 建物の建設や道路などを整備するために使われるお金。
繰入金 一般会計から特別会計に繰り出されるお金。
扶助費 福祉や医療の費用として給付されるお金。
維持補修費 道路、公共施設などを管理するために必要なお金。

◇平成28年度当初予算

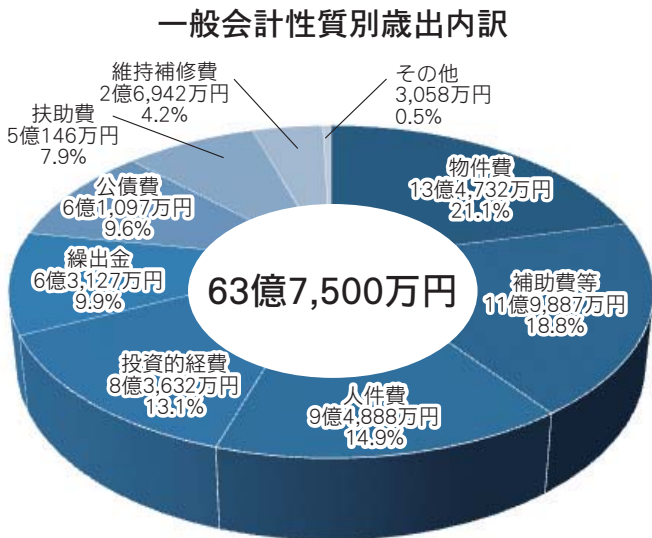
消防費

■消防施設整備事業
消防施設等の整備充実に努めます。 1,860万円

商工費

■新卒雇用奨励金
埴工業高校卒業者を中心に、新卒者の地元定着を図るため、新規雇用をする町内企業に奨励金を交付します。 300万円

■住宅リフォーム助成事業
地場中小建設業者の育成と住民生活向上のため、住宅リフォーム費用の一部を助成します。 300万円



特別会計

《国民健康保険》
■保険給付
町が保険者となり、被保険者に納付いただく保険料（税）と国などの補助金を財源に医療費や出産育児一時金などの給付を行います。 6億5,126万円

■高額医療費共同事業拠出金
小規模保険者（町）の高額医療費等の負担の安定平準化のため、国保連合会に拠出します。 2億8,163万円

■後期高齢者支援金
後期高齢者医療制度を支援するために負担するものです。 1億2,641万円

《後期高齢者医療》
■後期高齢者医療広域連合納付金
後期高齢者医療制度は、原則75歳以上の高齢者が対象で、福島県後期高齢者医療広域連合が保険者です。町は、徴収した保険料と町負担分を、広域連合に納付します。 9,332万円

しあわせ実感のまち
はなわの実現に向けて

衛生費

■予防接種事業
これまで実施してきた予防接種に加え、水痘、流行性耳下腺炎の予防接種を実施します。 1,581万円

■医師確保対策事業
埴厚生病院の医師確保のための運営費等を負担します。 781万円

■合併浄化槽設置整備事業補助金
下水道等の集合処理が困難な地域の居住環境向上のため、合併浄化槽を設置するものに補助金を交付します。 685万円

土木費

■町道新設改良事業
町道板庭田野作湯船線・川上東河内線等の改良を行います。 3億566万円

■橋梁維持事業
下植田橋・向橋等の大規模改修等に取り組みます。 1億500万円

■定住促進住宅整備事業
定住促進住宅の整備に取り組みます。 5,675万円

■除雪機購入費補助金
除雪機の購入費用に補助金を交付します。 150万円

《介護保険》
■保険給付
要介護者・要支援者に必要な介護サービスへの給付を行います。 8億9,209万円

■地域支援事業
高齢者が住みなれた地域で、自立した生活を安心して送れるよう「地域包括支援センター」を中心に、介護予防事業等に取り組みます。 2,227万円

特別会計の平成28年度予算額

項目	予算額	対前年度比較
◆国民健康保険	12億956万円	△3,107万円
◆笹原財産区	5,034万円	4,990万円
◆農業集落排水処理事業	1億5,027万円	△592万円
◆公共下水道事業	1億8,694万円	△813万円
◆介護保険	9億6,038万円	1,138万円
◆後期高齢者医療	9,635万円	△299万円
計	26億5,384万円	1,317万円

◇上水道事業

項目	予算額	対前年度比較
収益的収入	2億8,412万円	△864万円
収益的支出	2億4,862万円	1,300万円
資本的収入	4,831万円	△2,508万円
資本的支出	1億4,262万円	△2,609万円

■障がい者支援事業
障害のある方々の日常生活に必要な支援や自立した生活に必要な知識・技能を身につけるための支援に取り組みます。 2億491万円

■児童手当支給事業
中学3年生までの子どもを持つ親に児童手当を支給します。 1億3,830万円

■保育園運営事業
子育て支援のため、埴保育園を運営します。 9,168万円

■こども園整備事業
磐城埴駅周辺に建設予定であるこども園園舎の設計を実施します。 4,564万円

■子ども医療、妊産婦医療助成事業
18歳（高校3年生）までの子ども・妊娠5ヶ月目から出産日の翌月までの妊産婦の医療費を町が負担します。 3,432万円

■多世代交流センター整備事業
磐城埴駅周辺に建設予定である多世代交流センターの設計を実施します。 2,908万円

教育費

■小・中学校特別支援教育支援員等配置事業
小・中学校の体制充実を図るため、特別支援教育支援員・複式学級補正講師を配置します。 1,288万円

■B & G プール上屋改修事業
町営プールが使用できる期間の延長を目的として、プール上屋の改修工事の設計を行います。 1,200万円

■学力向上対策推進事業
小・中学校の学力向上のため、教育委員会に指導主事を配置し、教員の指導力向上に努めます。 1,153万円

■異文化体験研修事業
国内語学研修施設を利用して、中学生（希望者のみ）対象に異文化体験研修を行います。 294万円



町の花「ダリア」のさらなる品種開発を図ります

これらの事業に取り組みます！

平成28年度の主な取り組みや新規事業などを紹介します

総務費

■情報化推進事業
IP告知システム・地上デジタル再送信システムを運営管理し、適時適切な情報発信等に努めます。 6,942万円

■地域集会施設整備事業
川上四区地域集会施設を整備します。 3,010万円

■地域おこし協力隊活動事業
地域活性化のため、地域おこし協力隊の活動を支援し、地域活性化アドバイザーへの委託事業を実施します。 1,298万円

■住宅太陽光発電設置補助事業
再生可能エネルギーの普及促進を図るため、新たに太陽光発電システムを設置する一般家庭へ補助金を交付します。 400万円

農林水産業費

■ふくしま森林再生事業
計画に基づき、森林整備・路網整備を進めます。 4億4,990万円

■林道開設事業
林道大日向線を開設し、林業振興を図ります。 9,313万円

■米全袋検査事業
安全・安心を確保するため、米を全袋検査します。 5,454万円

■水利施設整備事業
板庭地区の用水路の改修を行います。 2,005万円

■振興作物生産奨励事業
地場の基幹産業である農業振興策として、ダリア切花栽培・カラー新品種導入等に取り組みます。 981万円

■農業基盤整備促進事業
押立地区、水元地区の用水路の整備・改修を行います。 465万円

民生費

■国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療繰出金等
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の各会計に、法律で定められた町の負担分を支出します。 4億2,490万円



3月16日(水)には、総会が行われました

◆1年目の活動内容
1年目であった昨年度は、「自分の健康意識を高める」を目標として活動しました。年5回の研修会をはじめ、地区ごとの健康相談会や伝達講習会を開催し、少しずつ、地区で活動する機会も増えてきました。自分が学んだことや、気付いたことを地区での活動に生かすために、推進員さんも工夫を重ねています。



平成28年度健康カレンダー

◆健康カレンダーが完成
平成28年度の健康カレンダーが完成しました。休日当番医や健診・各種教室の日程など、生活に役立つ情報が満載です。3月18日(金)の回覧で配布しましたので、ぜひご利用ください。

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

新刊案内



「夜の淵をひと廻り」

真藤 順丈／著
(KADOKAWA)

町についての情報を知り尽くしている代わりに「全住民へのストーリー」と、煙たがられている交番勤務の巡査が紐解く連作ミステリー。



「ハンバーグハンバーグ」

武田 美穂／作
(ほるぷ出版)

◆ものがたり

みんな大好きハンバーグ！この絵本は、ハンバーグができる様子が描かれています。「こまかくこまかくトントン」「くうきをぬきますパンパン」。リズムカルで楽しい文章です。フライパンで焼く場面は、音や匂いまで感じられるから不思議です。きっと、読んだ後はハンバーグが作りたくなりますよ。シリーズに「パパ・カレー」と「オムライス・ヘイ！」があります。

図書館情報

4月のテーマ

たべものの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-0808)

埜町職員人事異動

■退職(旧所属)

▶鈴木正二(まち整備課長) ▶金澤秀浩(総務課長補佐兼総務係長) ▶藁谷美里(埜保育園保育士)

■異動

【課長相当職】

▶町民課長：金澤ひとみ ▶健康福祉課長：斎藤隆之 ▶まち整備課長：生方良一 ▶埜保育園長：木田恵子 ▶農業委員会事務局長：鈴木義房

【課長補佐相当職】

▶総務課長補佐：江田一寛 ▶まち振興課長補佐：大寺弘文 ▶まち整備課長補佐兼まち整備係長：生田目敏夫

【係長職】

総務課 ▶副主幹兼総務係長：青砥俊之 ▶副主幹兼企画情報係長：薄井和憲 ▶副主幹兼財政係長：八幡祐圭

健康福祉課 ▶副主幹兼高齢者支援係長：緑川 守 ▶高齢者支援係主任主査保健師：吉成美和

まち振興課 ▶副主幹兼地域づくり係長：遠藤安弘 ▶副主幹兼商工観光係長：藤田 智

埜保育園 ▶主任主査保育士：八幡昌江 ▶教育委員会 ▶副主幹兼学校教育係長：鈴木康夫 ▶埜幼稚園主任主査教諭：小室由紀 ▶笹原幼稚園主任主査教諭：鈴木明子

【主査・主事職】

総務課 ▶主任主事：田村 壮 ▶町民課 ▶主事：安藤竜三

健康福祉課 ▶主査：鈴木しのぶ ▶主任主事：鈴木健生

まち振興課 ▶主任主事：菊池亮輔 ▶主任主事：金澤康平

まち整備課 ▶主査：石川光昭 ▶生活環境課 ▶主事：上妻広明 ▶議会事務局 ▶書記：齋藤静香

派遣
県自治研修センター：下重敬子

■新採用

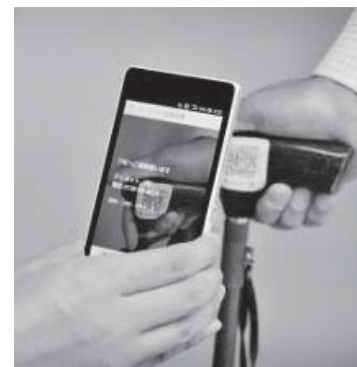
▶薬科 充(まち振興課) ▶中畑 哲(生涯学習課) ▶長尾歩美(総務課) ▶三本松芳美(健康福祉課) ▶菊池淳太(町民課)



普段身に付けるものに貼り付けると効果的です。

埜町では、QRコードを利用して、徘徊や迷子になって警察などに保護された高齢者の身元を迅速に照会できる事業を実施します。高齢者の安全確保のためにも、利用を希望される方は、申請してください。

■対象者
認知症や物忘れにより、自身の情報を上手く伝えられない状態であり、自分で外出が可能な、おおむね65歳以上の方



QRコードで個人を特定できます

■QRコードとは
QRコードは、スマートフォンなどで図形を読み取ることができ、文字情報を表示することができます。利用希望者は、あらかじめ本人の氏名や家族の連絡先などの情報を提供して、登録していただきます。

■利用希望者は申請を
利用を希望される方には、QRコードを印刷したシールを配布します。このシールを、衣服や靴、普段身に付ける持ち物などに貼り付けていただきます。(利用料は無料です)

■問い合わせ
健康福祉課 高齢者支援係
電話(43)2227

もしもの時のために申請を
QRコードで高齢者の身元を照会できます



笹原幼稚園 (13人)

① 思い出を胸に小学校でも頑張ります。② 一人一人に修了証書が手渡されました。③ 先生ありがとう。④ 卒園を実感して急に涙が。



埴小学校 (54人)

① お母さん、6年間ありがとう。② 卒業証書を前に思い出がよみがえります。③ 君たちに出会えてよかった。先生の言葉が胸に響きます。④ 中学でも頑張ります。



埴保育園 (22人)

① ありがとうございます！元気で修了証書を受け取りました。② 大きな声で「思い出のアルバム」を歌いました。③ 退場の1シーン。思わずお母さんとタッチ。④ 幼稚園でも頑張るね。



溢れ出たのは、感謝の気持ち
かけがえのない仲間
道を示してくれた先生
いつも支えてくれた家族
涙が止まらない
心をこめて
本当にありがとう

卒業

graduation photograph 2016

①

埴中学校 (78人)

① 卒業生によるサプライズスピーチで会場は感動に包まれました。② たくさんの思い出をありがとう。クラス全員で記念撮影。③ 先生、それは内緒で！クラス内は大爆笑でした。④ 担任の先生にも、生徒から卒業証書が授与されました。⑤ うちのクラスといえば、やっぱり「円陣」でしょ！先生、ありがとう！



情報くらしの報

◆埴町役場の電話番号(代表)
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち振興課	43-2112
	43-2118
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

お知らせ

退院支援の取り組みが始まります

健康福祉課

高齢者の方が入院した際に、退院後に自宅での生活に戻れるよう、介護サービスの利用などについて、病院とケアマネージャーが協力してお手伝いします。

退院支援に必要なもの

- ① 介護保険サービスをご利用中の方やその家族の方は、入院後に病院と担当ケアマネージャーが情報を共有して連携できるようなり
- ② 介護保険証
- ③ お薬手帳

④ ケアマネージャーの名刺の4点を準備してください。これらの書類は、入院の時だけでなく、病院に行くときも一緒に持って行くことをお勧めします。

困った時は

埴町地域包括支援センター、または健康福祉課高齢者支援係までご相談ください。

問い合わせ

地域包括支援センター
☎(43) 2224
健康福祉課 高齢者支援係
☎(43) 2227

固定資産の縦覧が始まります

町民課

固定資産の縦覧制度は、自己の土地や家屋と、ほかの固定資産の評価額を比較して、その評価額が適正かどうかを

確認していただくための制度です。

縦覧期間

4月1日(金)から5月31日(火)
午前8時30分から正午
午後1時から午後5時15分
※土・日・祝日を除く

縦覧できるもの

- ① 土地価格等縦覧帳簿
- ② 家屋価格等縦覧帳簿

縦覧できる人

町内に所在する土地・家屋の固定資産税の納税義務者
※減免や非課税、課税標準額が免税点未満などで税額が生じていない人は縦覧できません。

必要なもの

- ・運転免許証など本人確認できるもの
- ・代理の場合は委任状

手数料 無料

縦覧場所・問い合わせ

町民課 課税係
☎(43) 2113

法務局の登記相談が予約制となります

福島地方法務局

福島地方法務局では、登記相談を希望される皆様に、待ち時間なくご利用いただけるよう、一部の登記所窓口で予約制としておりますが、平成28年5月9日(月)からは、この取り扱いを県内全ての登記所窓口にも拡大しますので、あらかじめ以下の予約申し込み電話で、最寄りの法務局に相談日時を予約願います。詳細については、福島地方法務局ホームページでご確認願います。

【予約申し込み連絡先】

【福島地方法務局】
(土地・建物)

☎024(534)2045
(会社・法人)

☎024(534)1904

【相馬支局】

☎0244(36)3414

【郡山支局】

☎024(962)4505

【白河支局】

☎0248(22)1207

【若松支局】

☎0242(27)1501

【いわき支局(富岡出張所)】

☎0246(23)1729

【二本松出張所】

☎0243(22)2617

【田島出張所】

☎0241(62)0249

【予約受付時間】

原則、平日の午前9時から午前11時30分および、午後1時から午後4時までとなります。取り扱いの異なる登記所もありますので、予約の際にご確認ください。

税務だより

コンビニ・ゆうちょ銀行でも納付できます

町では、納税者の皆さんに納付しやすい環境を提供するため、コンビニやゆうちょ銀行でも町県民税などの税金を納付できるように改善をしました。4月以降に発布される納税通知書から順次、納付できるようになります。

【対象となる税金等】

- ・軽自動車税 ・固定資産税 ・町県民税 ・国民健康保険税
- ・介護保険料 ・後期高齢者医療保険料

【納付ができる時間】

コンビニは、24時間対応で、ゆうちょ銀行は午前9時から午後4時までとなります。納税は、納期限内にお願いします。

町県民税(普通徴収)の全期前納報奨金が廃止されます

町県民税を全期前納すると、その納付額に応じて報奨金が交付(交付額を納税額から差し引いて納付)されてきました。しかしながら、この制度は自分で納める「普通徴収」の方だけが対象で、会社などに勤めて給料から毎月天引きされる「特別徴収」の方は、ご利用いただけません。その不公平さを解消し、納税の公平性を確保するため、今年度より全期前納報奨金を廃止することとなりました。

差し押さえの方法に「ミラーズロック」を導入



町税等を滞納すると、差し押さえが執行されます。その方法は多岐にわたり、給料や預貯金、土地や建物、生命保険、税の還付金などが主なもので、

住居などを捜索する方法もあります。これらは、税負担の公平と公正を確保するものです。町では、誠実に納付している方の不平、不公平さを解消するため、滞納処分を強化してきましたが、今年度より、新たに「ミラーズロック」を導入しました。より一層の税負担の公平性を確保していきます。

問い合わせ 町民課 収納係 ☎43-2113

おくやみ申し上げます

2月16日から3月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
菊地 毅 ㊤	79歳	台 宿
八幡ノブ子 ㊤	83歳	片 貝
佐藤 金一 ㊤	88歳	片 貝
嶋田 愛司 ㊤	83歳	川 上
金澤 正一 ㊤	94歳	台 宿
石井 宏治 ㊤	72歳	桜木町
近藤 ヤエ ㊤	88歳	常世北野
遠藤 善壽 ㊤	85歳	板 庭
三次 スイ ㊤	87歳	竹之内
富澤 ヨシ子 ㊤	82歳	台 宿

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。



誓います 森の安全 火の始末

(平成28年全国山火事予防運動統一標語)

春にかけては、空気が乾燥し、山火事が発生しやすくなります。山に入る場合は、山火事から大切な森林を守るため、火の取り扱いに十分注意するようご協力をお願いします。強風や乾燥注意報が出ている時には、たき火をしないようにお願いします。

Town Topics

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。



スプーンは手前から奥に。上手にできるようになりました。

食事はマナーが大切

— 塙小学校 6年生が洋食マナー教室 —

3月17日(木) 塙小学校6年生を対象にした洋食マナー教室が、学校給食センターの協力により同校図書室で行われました。洋食のマナーとして、椅子に座る姿勢や、食べるスピード、正しいパンの食べ方や、スプーンやフォークなどの食器類の扱いを学ぶことができました。児童たちは、いつもと違う給食の雰囲気や食器類に戸惑いながらも、普段は体験することのできない貴重な経験をすることができました。



(前列左から) 焼き印を作成した藤田潤也さん、ミートフーズ代表の菊池一裕さん、イラストを考案した益子ユリさん

はなわぎゅう・はなわとんが全国へ

— ミートフーズはなわ(片貝)が中高生と協力 —

2月29日(月) 食用肉を販売するミートフーズはなわ(代表: 菊池一裕さん/片貝)が、自社製品をPRするためのパンフレット・シールと、梱包する箱、焼き印を完成させました。パンフレット・シールのイラストは、益子ユリさん(塙中1年生)、焼き印は藤田潤也さん(塙工高3年生)が作成し、梱包用の箱は、塙産のヒノキを使用しています。菊池さんは、「多くの方のご協力をいただき、地域全体で作成することができました。」と語り、今後は、ふるさと納税の謝礼品や、インターネットでの販売を展開していきます。

中立の立場で適正に判断

— 生方光明さんに固定資産評価審査委員辞令交付 —

3月18日(金) 固定資産評価審査員への辞令交付式が役場応接室行われ、菊池基文町長から生方光明さん(常世北野)に辞令が交付されました。任期は、平成31年3月18日までの3年間で、生方さんは、2期目となります。3名で構成される同委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格などに不服がある納税者から、審査の申し出があった時に、書類・事実審査、口頭審理などを経て、審査の決定をします。



辞令交付を受ける生方光明さん(右)

災害時の環境衛生に協力

— 塙町と県南環境衛生センターが協定締結 —

3月15日(火) 塙町と協業組合福島県南環境衛生センター(本多昌雄理事長)の「地震等による災害時におけるし尿等収集運搬の協力に関する協定」が締結されました。この協定は、地震による大規模災害が発生した場合、し尿収集などの必要がある時は、町の要請により、可能な範囲で県南環境衛生センターが、し尿収集を実施するものです。本多理事長は、「環境衛生は、生活に欠かすことのできないもの。生活に不安がないように、住民・町のために、環境衛生面で協力したい」と語りました。



協定書に署名をする本多理事長(右)と菊池基文町長



第2工場第2棟は、4月5日(火)から本格稼働しました

一貫した生産ラインが完成

— 岡本工業第2工場第2棟が完成・稼働 —

2月24日(水) 岡本工業株式会社(本社・東京都品川区/岡本芳寛取締役社長)が、昨年5月から建設を進めていた、第2工場第2棟(西河内)の竣工式が行われました。同社は、自動車部品加工を手掛け、既存の第2工場第1棟は、第1工場(伊香)を補完する機能を果たしていましたが、今回増築された、第2工場第2棟の稼働により、第2工場での一貫した製造ラインが完成しました。



一日も早く立派な隊員になりたいと抱負を語った上妻さん

立派な隊員になります

— 自衛隊入隊予定者激励会 —

3月10日(木) 塙町自衛隊入隊予定者激励会が、塙町防災センターで行われました。入隊予定者は、上妻聖奈さん(西河内/学法石川高校卒)で、激励会では、鈴木清一さん(伊香/塙町自衛隊父兄会会長)が「入隊おめでとう。精一杯努力してほしい」と激励しました。上妻さんは、「自分を信じて、家族や町のため、一日も早く立派な隊員となれるよう頑張ります」と抱負を述べました。



私の住む街Now

片野 紀子さん

東京都多摩市在住(真名畑出身)

-Vol.14-

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

美智子皇后とのこと

塙町の皆さま、東京塙会の皆さま、お元気ですか。私は、平成27年5月、元気に77歳の喜寿を迎え、今年の5月に見送るところです。今は、東京都の多摩ニュータウンに住み40年になり、コーラスや三弦を楽しんでいます。多摩ニュータウンは、昭和のベビーブームの頃に建設されたベッドタウンです。当時、丘陵を切り崩して作られた新興住宅地でしたが、今では緑が生い茂り、良い環境の街になりました。近くに、サンリオピューロランドがあり、日本の

子どもたちや、外国の方にも人気です。

私は、今から約50年前の昭和36年、まだ20代の頃に「皇太子ご成婚記念」の派遣団として福島県代表に選ばれ、北米・カナダ班として3カ月間、各地を回りました。出発前には、東宮御所で美智子妃殿下(現皇后)とお茶会に招待され、「何を勉強されてきますか」と、ご質問がありました。私は、「子どもたちの様子と、子ども会を見て参りたいと思います」と、お答えしたのを覚えております。9月に、塙駅を出発する折には、近藤永昌町長、木村文江先生、塙町の大勢の皆さまに見送って

いただきました。横浜からアメリカへは、客船で14日かかりました。

つい先年、海外派遣行事の50周年記念式典が行われ、再び美智子皇后にお会いいたしました。その時は、「童話集を出したこと」、「お話し作り方などの講演を頼まれていること」をご報告いたしました。美智子皇后は、赤ワインのグラスをお持ちになり、お立ちのまま派遣団の一人一人と話されました。

今、私は4冊目の本を執筆中で、桜の頃には上梓できる予定です。「敵機に手を振った少女～真名畑の山と川と人と～」という子ども時代のエッセイ本です(発行所・出版社「NPO法人双牛舎」)。郡山での戦時中のこと、戦後の真名畑での暮らしなどを書きました。故郷の話が多いので、読んでいただければ嬉しく存じます。上梓の折には、改めてお知らせいたします。塙町のご発展と、東京塙会のご盛況をお祈りしております。

(日本児童文学者協会会員)

【次回は、東京都杉並区在住の鳥羽昭子さんです。】

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 317-

鈴木 紀貴さん(常世北野)

職業: 会社役員
趣味: 読書、スポーツ観戦
好きな言葉: あるようにあり、なるようになる



Suzuki Noritaka

「めがね」

「色眼鏡を外す」とは、先入観を取り払うという意味で使いますが、私の塙町での生活は、まさに色眼鏡を外すところから始まりました。

私が、塙町に戻ってきたのは、3年前のことです。大学進学を機に、塙町を離れてから10年以上、首都圏で暮らしていました。さまざまな要因が重なって、父親が経営する(株)松栄商事に入社することになり、現在に至ります。栄枯盛衰の激しい、IT、メディア関連業界で働いていたこともあり、「塙に帰ったら、仕事のペースは少し落ちるのかな」という先入観を抱いていました。それは、大きな間違いでした。

イナミツなエコシステムを形成しているのですが、色眼鏡で見ると、そのことに気がきません。入社当時の私にも分かりませんでした。しかし、生き馬の目を抜くこの業界で日々奮闘していると、いつの間にか私の色眼鏡は外れてしまい、それどころか新しいメガネを手に入れていたのです。

【次回は大瀧貴弘さん(材木町)です。】

こんにちは赤ちゃん

2月16日から3月15日までの届け出

出生児名 父・母 月/日 住所
鈴木 葵咲 誠・美 希 2/23 上 渋 井

結婚御祝金が10万円に増額されます

町では、これまで、安心して町に定住し、結婚・子育てができるように結婚御祝い金50,000円を支給してきましたが、平成28年4月1日から100,000円に増額されます。

対象となるのは、平成28年4月1日以降に、婚姻届を提出した方から対象になります。(男女いずれかが初婚。年齢要件はありませんが、過去に結婚御祝金を受けた方は対象外です。)町では、結婚し塙町に定住する方を応援しています。

問い合わせ

まち振興課 地域づくり係 ☎43-2112

心温まる善意に感謝(3月分)



岡本工業株式会社 様

岡本工業第2工場第2棟(西河内)の竣工記念として、クリスタル製の置物を寄贈いただきました。(左から菊池基文町長、岡本専務、菊池塙工場長)

5月3日(火)
から5日(木)

2016 はなわのつつじ祭り

毎年、町内外から多くの観光客が訪れる「はなわのつつじ祭り」。今年も、風呂山公園の山つつじが満開になる時期に開催します。遠くから見るのもよし。風呂山公園で、つつじのトンネルをくぐるもよし。皆さん、お誘いあわせの上、ぜひはなわのつつじをご覧ください。

風呂山公園で
盛大に開催

●休日の当番医

4月10日(日)	木村医院 ☎ 46-3528	5月1日(日)	金澤医院 ☎ 46-2312
4月17日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	5月3日(火)	和田医院 ☎ 33-2012
4月24日(日)	つちやクリニック ☎ 43-2250	5月4日(水)	大木医院 ☎ 33-2424
4月29日(金)	ふじた循環器内科クリニック ☎ 33-2013	5月5日(木)	深谷クリニック ☎ 33-3223

●今月の納税等

軽自動車税 全期
納 期 限 5月2日(月)
◆口座振替日は4月25日(月)です。

●町の人口 9,315人(3月1日現在)

男性 4,628人(-7) 世帯数 3,318世帯(-3)
女性 4,687人(-9) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

編集後記

▼3月は、別れの季節。町内で卒業式が行われました。今年も、式典終了後の教室や見送りまでお邪魔させていただきました。厳粛な式典とは違い、各クラスならではの雰囲気がとても素敵でした。笑顔あり、涙あり。特に、先生から子どもたちへのメッセージには、本当に多くの意味が込められているのだと改めて感じました。4月からはそれぞれ環境が変わり、新しい一歩を踏み出す方も多いと思いますが、卒業式での思い出を胸に、夢に向かって頑張ってください。(松)

埴町コミュニティプラザは 祝日も開館します

埴町コミュニティプラザは、これまで国民の祝日は閉館日となっていました。来館者のご要望により、平成28年4月から祝日も開館日となります。皆さま、ぜひご利用ください。

■埴町コミュニティプラザ休館日(平成28年4月から)
毎週月曜日、毎月第3日曜日、12月31日、1月1日から1月3日

■問い合わせ
埴町コミュニティプラザ ☎ 43-4120

発行・編集/埴町役場 〒963-1549
印刷/佐藤印刷所 福島県白川郡埴町大字埴字大町三丁目21番地
FAX(0244)4312111